

概要版

生きものつながる
世田谷プラン

～生きもの元気！ひと元気！生物多様性地域戦略～

平成29年度～平成44年度

等々力溪谷

はじめに

世田谷は、23 区の中でも比較的自然環境に恵まれています。一方、宅地開発や農地の転用などにより、自然環境や様々な生きものの減少が危惧されています。地球全体を見た場合も、人類に様々な恵みをもたらす、生きものとそのつながりが刻一刻と失われつつあります。

生きものとともにある暮らしと、みどり豊かな環境を次代に引き継ぐためにも、今、私たちは何ができるか、何をすべきかを考え、行動しなければなりません。そこで、区は住宅都市のリーディングモデルとなる生物多様性地域戦略を「生きものつながる世田谷プラン」として策定し、皆で取り組みを実践していきます。

私たちの暮らしと生物多様性のつながり

生きものたちは、樹林や草地、湿地、池や川、公園、住宅の庭など、それぞれの生息・生育に適した環境で生きています。そして、食べる・食べられる、寄生する・される、共生するなど、お互いに関わりをもって生きています。このように、多様な生きものが互いに関係しながら暮らしていることを「生物多様性」といいます。

私たち人間も暮らしのなかで、食料や水、安定した気候、心のやすらぎや豊かな景観など、生物多様性から多くの恵みを受けとっています。生物多様性は、地球上のあらゆる生命を支えている大切なものです。

